



～ささゆき～



No. 5
2022(令和4年)8月31日

避難訓練

校長 佐々木 康

3年連続のコロナ禍での夏休みが終わり、子どもたちの元気な顔が学校に戻ってきました。朝、玄関で大きな声で挨拶してくれる子どもが多く、夏休みは楽しい毎日を過ごした様子が伝わってきます。未だに感染予防対策や活動の制限は必要ですが、2学期が一人ひとりの子どもにとって、楽しいことやワクワクすることに多く恵まれ、成長する自分への喜びを実感できる学期になればと思います。さっそく8月中に6年生の合同修学旅行と1～4年生の遠足も実施されました。そこには、しばし日常の学校生活を離れ、校外活動に生き生きと取り組む子どもたちの姿が見られます。今後も仲間と積極的に交流し、体験を通して多くのことを学び成長していってほしいと思います。

さて、9月1日は「防災の日」です。そして、この日を含む1週間（8月30日から9月5日まで）が「防災週間」と定められています。

本校でも、9月上旬に避難訓練を実施します。今回は、大きな地震が起ったことを想定し、しかも予告なしで行います。大きな揺れが続いている場合の対処法や、地震がおさまったあとのグラウンドへの避難の仕方などを重点に行います。

子どもたちには、「お・は・し・も」（お…おさない、は…はしない、し…しゃべらない、も…もどらない）という言葉で避難の心構えを指導しています。これは、落ち着いて、安全に、そして周囲からの指示をよく聞いて身を守る行動をとるという意味です。

災害は、いつ起きるか分かりません。授業中、教室で担任の指示が届く場にいるときだけでなく、休み時間、体育館やグラウンドで遊んでいるときかもしれません。停電で、校内放送が使えないときかもしれません。常に最悪の場合も想定しておかなければなりません。そのため、学校では「自分の命を自分で守ることができる子ども」を育てたいと願っています。①先生の指示が届かなくても、自分の力で周囲の状況を確認し、どこへ避難したら安全か判断する。②高学年の児童は、周りに低学年の子がいたら、声をかけたり手を引いたりして一緒に避難する。

避難訓練では、「おはしも」の心構えに加え、この2点を指導したいと考えます。ご家庭でも話題にしてみて下さい。2学期もどうぞよろしく願い致します。

3年ぶり

『鬼小PTA 夏祭り』に大喜び! 【全7店舗】

1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



子供たちが思いっきり楽しみ、とびきりの笑顔を見せた夏の1日。役員さんや学級委員長さんはじめ、保護者の方々の多大なるご協力により、3年ぶりに夏祭りを開催できました。ありがとうございました!

教職員



合同修学旅行に行ってきました!

8/24~25

新型コロナウイルスの感染拡大が心配な時期でしたが、事前も旅行中も健康管理をしっかりして、6年生全員が無事に旅行を終えることができました。お天気にも大変恵まれ、他校の6年生とも協力して楽しい思い出をたくさんつくることができました。

旭山動物園にて



自主研修で
染め物体験中。

9月の予定

1日(木)	児童会役員選挙
2日(金)	村P子育て講演会(18時開演)
5日(月)	任命式
6日(火)	委員会⑤
7日(水)	1日防災学校(2・4・6年)
15日(木)	短縮5時間
21日(水)	なかよし号
22日(木)	管内教育研究大会授業公開 (登校の有無の連絡は別紙参照)
27日(火)	後期委員会①
29日(木)	短縮5時間

新しいALTの先生

2学期から、アメリカから来村した新しいALTのキム先生との勉強が始まりました。とても流暢な日本語を話す、明るく親しみやすい先生です。

すぐに子供たちとも打ち解けて、楽しく授業をしている姿が素敵です。よろしくお願いします。

